

令和7年度事業計画

近年、気候変動の影響により激甚化・頻発化する風水害や、大規模地震の発生が危惧される中、昨年からは元日から最大震度7を観測する「令和6年能登半島地震」が発生し、建物の倒壊や津波、火災により甚大な被害を及ぼし、多くの尊い人命が失われた。さらに8月には宮崎県日向灘を震源とする最大震度6弱の地震が発生したことにより、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されるなど、改めて我が国が地震大国であることを思い知らされた。

また、集中豪雨、台風などの自然災害による人的被害や住宅被害が各地で発生し、特に9月の西日本から東北地方を中心とした記録的な大雨では、石川県能登地方で生じた土砂災害等により多くの尊い命が失われるなど、甚大な被害が生じた。加えて、本年2月には岩手県大船渡市において、約3,370haを焼損する平成以降、最大規模の林野火災が発生し、消火活動に困難を極め、鎮火まで長期間を要するものとなった。

こうした大規模災害への備えとして、災害対応能力の向上を図っていくことはもちろん、災害現場や訓練等における消防職員の死傷等の事故を防止するため、安全管理マニュアルの徹底など組織を挙げての安全管理対策の更なる推進が必要である。

さらに、救急業務については、高齢化の進展や記録的猛暑、インフルエンザの流行等の影響により、出動件数が過去最多を更新するなど、救急需要が高い水準で推移している。

防災・減災に対する国民の関心が高まる中、我々消防機関は、地震・風水害・火山噴火等の自然災害、危険物火災などの特殊な災害や事故への対応はもとより、昨今の世界情勢の不安定な状況を踏まえた、緊急対応事態への対応と備えとともに消防防災体制の更なる充実強化が一層強く求められている。また、阪神・淡路大震災から30年の節目の年を迎え、震災の教訓を確実に次代へ継承していく必要がある。

全国消防長会は、地域住民が安心して暮らせる災害に強い安全なまちづくりの実現に向け、消防防災行政が直面する諸課題に対し、さまざまな業務の高度化・効率化に向けたDXの推進などを通して、消防活動能力の向上や消防防災体制の充実強化を図るため、次に掲げる項目を重点として事業を推進するものとする。

1 震災・水災等大規模災害対策の推進

今後、発生が危惧される南海トラフ地震、首都直下地震等の大規模災害発生時に迅速かつ的確な対応が図れるよう、地域の総合的な防災力の強化に国を挙げて取り組んでいるところであり、消防団、自主防災組織等の関係機関と連携を図りながら、震災・水災等大規模災害の対策を早急に推進するものとする。

2 消防職員の安全管理対策の更なる充実

災害現場や訓練等における消防職員の受傷事故を防止するため、安全管理マニュアルの徹底や消防防災ヘリコプターのより安全な運航体制の確保と消防防災航空隊の運航体制の充実強化など、引き続き、組織を挙げての安全管理対策の充実を図るものとする。

3 消防広域応援体制の充実強化

大規模災害や特殊災害等に備えるため、消防庁では緊急消防援助隊の目標登録隊数、新たな部隊の創設、効果的な運用等の面で充実を図っている。全国消防長会としても、引き続き緊急消防援助隊の活動体制の強化等に向けた財政支援について、国に対し要望を続けていくとともに、昨今発生したような大規模災害等に対応するため、令和6年能登半島地震を踏まえた消防防災体制の強化及び実災害に即した広域的な連携訓練に取り組むなど、消防広域応援体制の充実強化を図るものとする。

4 消防の広域化及び消防の連携・協力への対応

地域の実情を考慮することを基本として消防の広域化の推進が図られるよう、必要に応じて消防庁等の関係機関に対して支援・協力の要請を行うとともに、適時・適切な情報提供を行うなど、積極的に取り組むものとする。

また、各地域の多様な消防業務のニーズに対応するため、消防本部間での共同運用による消防指令業務など業務分野ごとの柔軟な連携・協力を推進するものとする。

5 救急搬送体制の強化、救急業務高度化への対応及び市民等への応急手当の普及促進

昨年の救急出動件数が過去最多を更新する中、今後も高齢化の進展等により、救急需要の増大が懸念される。これを踏まえ、消防と医療の連携による救急搬送体制の強化、マイナ救急の実証事業の全国展開など、今後の救急業務の効率化・高度化に向けたDXの推進、市民等への応急手当や救急安心センター事業（#7119）の普及促進など、救急業務の更なる充実を推進するものとする。

6 消防救急無線の運用に係る諸課題及び緊急通報を取り巻く情勢変化への対応

消防救急無線の運用に係る諸課題や消防指令システムの高度化・標準化に向けた対応、緊急通報を取り巻く情勢変化への対応を行っていくとともに、消防防災分野におけるDXの推進について検討を進めるものとする。

7 防火対象物等の防火・防災安全対策の推進

住宅火災における死者のうち65歳以上の高齢者の占める割合が依然として高く、今後、一層の高齢化の進展に伴い住宅火災による死者数の更なる増加が懸念されることを踏まえ、住宅用火災警報器及び感震ブレーカーの設置率向上・更新・維持管理等を含めた総合的な住宅防火・防災対策を推進するものとする。

また、防火対象物における消防法令違反等の是正の徹底、事業者による初動対応能力の向上、DXの推進等、ソフト・ハード両面にわたる防火・防災安全対策を推進するものとする。

8 危険物施設の事故防止対策の推進

危険物施設における火災・流出事故の発生件数が依然として高い水準にあり、今後も施設の腐食・劣化等による事故及び操作確認や維持管理不十分による火災発生件数の増加が懸念される。

これを踏まえ、国における効果的な危険物保安等の検討状況を注視しつつ、関係事業者への指導の徹底など、事故防止対策をさらに推進するものとする。

9 消防職員の処遇改善及び女性の活躍推進

消防職員委員会を円滑に運営し、勤務条件の改善、勤務環境の更なる向上を図るとと

もに、男性消防職員の育児休業の取得推進、職場におけるハラスメント防止対策に取り組むものとする。

また、地域住民のニーズの多様化に対応し、更なる消防サービスの向上、消防組織の活性化を図るために、女性消防吏員を増加させるとともに、活躍できる職場環境づくりをソフト・ハード両面から支援するものとする。

10 消防・救急需要に的確に対応した消防職員の確保及び消防装備等の充実

今後も人口減少や高齢化の進展等社会の諸情勢を捉えながら、消防・救急需要に的確に対応するため、あらゆる消防力の基礎となる消防職員の確保や消防装備の充実、消防庁舎等の整備に適切かつ積極的に取り組むものとする。

11 情報管理システムを活用した情報共有体制の充実強化

各消防本部における災害事例や各種消防情報をデータベース化し、消防本部間で共有すべき情報を、情報管理システムを活用して集約・共有する体制の充実強化について検討を進めるものとする。

I 年間事業計画

事業分野	事業項目
<p>震災・水災等大規模災害対策に関すること</p>	<p>1 震災・水災等大規模災害対策の推進（重点1） 甚大な被害を及ぼす地震、噴火、風水害、雪害等の自然災害対策及び武力攻撃災害等に関する諸課題について、国の検討会等の動向を踏まえ、事業推進委員会等を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 その他</p>
<p>警防・救助技術の充実に関すること</p>	<p>1 消防職員の安全管理対策の更なる充実（重点2） 災害現場や訓練等における消防職員の受傷事故を防止するため、安全管理マニュアルの徹底や消防防災ヘリコプターの機材装備の確保と消防航空隊の運航体制の充実強化など、組織を挙げての安全管理対策の充実を図る。</p> <p>2 消防広域応援体制の充実強化（重点3） 緊急消防援助隊の更なる充実強化方策及び消防防災施設・設備整備のあり方等について、消防庁の動向を踏まえながら、警防防災委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>3 消防・救助技術の高度化への対応 消防・救助技術の高度化について、消防庁の動向を踏まえながら、警防防災委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>4 その他</p>
<p>消防制度の改善等に関すること</p>	<p>1 消防の広域化及び消防の連携・協力への対応（重点4）</p> <p>(1) 消防の広域化 広域化の検討から実現までに一定の期間を要していることを踏まえ、「市町村の消防の広域化に関する基本指針」に定める消防の広域化の推進期限に向け、必要な情報を適時・適切に提供するとともに、必要に応じて消防庁等、関係機関へ要望する。</p> <p>(2) 消防業務の柔軟な連携・協力 各地域の多様な消防業務のニーズに的確に対応するため、業務分野ごとの性質に応じた柔軟な連携・協力の推進が図れるよう消防庁の動向を踏まえ、必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 その他</p>

事業分野	事業項目
<p>救急業務の推進に関すること</p>	<p>1 救急搬送体制の強化、救急業務高度化への対応及び市民等への応急手当の普及促進（重点5）</p> <p>救急業務の推進のため、消防庁の動向を踏まえながら、救急委員会を主体として必要に応じて以下のことについて検討し対応する。</p> <p>(1) 救急搬送体制の強化 大規模災害時を含めたMC体制の充実強化、病院前救護における緊急度判定の実用化、感染症患者への対応等</p> <p>(2) マイナ救急の実証事業の全国展開 救急業務の迅速化・円滑化を図る取り組みとして、消防庁が推進するマイナ救急の本格運用に向けた実証事業の全国展開への対応</p> <p>(3) 救急救命士の処置範囲拡大、DXの推進による救急業務の迅速化・円滑化への対応等</p> <p>(4) 応急手当普及促進方策</p> <p>2 救急隊員等の教育体制の充実強化</p> <p>救急隊員等の教育体制の充実強化について、消防庁の動向を踏まえながら、救急委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>3 救急車適正利用の推進</p> <p>(1) 救急車適正利用の普及・啓発 救急搬送された傷病者の約半数が軽症であるといった実態を踏まえ、的確に現状分析をするほか、関係機関との一層の連携強化を図る。 また、広報効果の高い「救急車適正利用PRポスター」を製作し、全国の消防本部へ配布するなど、更なる救急車の適正利用の普及・啓発を推進する。</p> <p>(2) 救急安心センター事業（#7119）の普及促進 救急車適正利用等について、消防庁の動向を踏まえながら、救急委員会を主体として必要に応じて検討する。</p> <p>4 その他</p>

事業分野	事業項目
<p>消防機械及び技術の総合的研究に関すること</p>	<p>1 消防救急無線の運用に係る諸課題及び緊急通報を取り巻く情勢変化への対応（重点6） 消防救急無線の運用に係る諸課題、消防指令システムの高度化・標準化の動向、緊急通報を取り巻く情勢の変化にそれぞれ対応し、またその他消防防災分野におけるDXの推進について、消防庁の動向を踏まえながら、技術委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 消防機械器具、消防隊員の装備品等の充実強化 消防機械器具及び消防隊員の装備品等に関する性能、機能等の諸問題について、技術委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>3 その他</p>
<p>予防業務の推進に関すること</p>	<p>1 防火対象物等の防火・防災安全対策の推進（重点7） 防火対象物等の防火・防災安全対策について、DXの推進等、消防庁の動向を踏まえながら、予防委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>(1) 住宅防火安全対策の推進 住宅火災による被害の低減のため、住宅用火災警報器及び感震ブレーカーの設置・維持管理対策及びたばこ火災防止キャンペーンの実施並びに防災品の普及促進等、住宅防火安全対策について総合的に推進する。</p> <p>(2) 防火対象物の防火・防災安全対策の推進 消防法令の改正に基づき消防用設備等が新たに設置義務となった防火対象物への是正指導や、大規模・高層建築物等における防火・防災安全対策について国の動向を注視しながら推進する。</p> <p>(3) 防火対象物の違反処理の推進 「違反是正推進連絡会」における各支部・都府県及び道地区各協議会単位での情報交換や、違反是正事例発表会及び違反是正事例研究会における違反是正に関する各種事例を共有することにより、違反処理技術の向上を図るなど、各消防本部における違反処理の推進を図る。</p> <p>2 火災調査体制の充実強化 火災調査体制の充実強化方策等について、予防委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>3 その他</p>

事業分野	事業項目
危険物業務の推進に関すること	<p>1 危険物施設の事故防止対策の推進（重点8） 危険物施設における事故防止対策を推進するため、危険物等事故防止対策情報連絡会で示された実施要領に基づき、消防庁等の動向を踏まえながら、危険物委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 その他</p>
消防職員の教養及び処遇に関すること	<p>1 消防職員の処遇改善及び女性の活躍推進（重点9）</p> <p>(1) 消防職員の処遇改善 消防職員委員会の円滑運営、消防組織制度、消防職員の人事・服制等に関する諸課題、男性消防職員の育児休業取得推進、ハラスメント撲滅の施策等について、総務委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>(2) 女性の活躍推進 女性消防吏員の採用、職域拡大、勤務条件改善、関係する施設整備等の各分野で、女性の活躍、ソフト・ハード両面から支援する方策について事業推進委員会等を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 その他</p>
消防職員の確保及び消防装備等の充実のための取り組み強化に関すること	<p>1 消防・救急需要に的確に対応した消防職員の確保及び消防装備等の充実（重点10） 増加する消防・救急需要及び令和5年度から段階的に導入されている地方公務員定年延長に伴う職員の高齢化に的確に対応し、消防職員の確保や消防装備等の充実を実現するため、消防庁等と連携しながら、消防力の充実強化のための取り組みについて事業推進委員会等を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 その他</p>
消防情報の交換に関すること	<p>1 情報管理システムを活用した情報共有体制の充実強化（重点11） 全国消防長会事務局と各消防本部を通じて共有すべき情報について検討し、災害事例や各種消防情報のデータベース化に向け、情報管理システムの各種機能を活用した情報収集・共有体制の充実強化を図る。</p> <p>2 情報管理システムを活用した情報交換の推進 全国消防長会事務局と各消防本部の間で、情報管理システムの各種機能を活用した情報交換をすることにより各事業を円滑に推進するとともに、各消防本部からの情報提供事項を「みんなの掲示板」に掲示することにより有用な情報交換を推進する。</p>

事業分野	事業項目
	<p>3 会報等の発行 全国消防長会の事業推進及び措置対応の状況、各会員の情報、また国の動向、消防庁等からの通知、資料等を「会報」・「週間情報」に掲載・発行し、会員、関係機関等に配布する。</p> <p>4 その他</p>
<p>総会等決議に基づく要望に関すること</p>	<p>1 総会等決議に基づく要望 消防防災体制の一層の充実強化を図り、消防を取り巻く諸情勢に即応した消防行政を積極的に推進するため、強力に推進すべき施策について総会、役員会等で決議し、総務大臣等に対して全国消防長の総意をもって要望する。</p> <p>2 その他</p>
<p>消防財政の確立に関すること</p>	<p>1 消防職員の確保、消防防災施設・設備の整備及び緊急消防援助隊の充実強化等に係る消防財源の確保 消防力の充実強化等を促進するため、消防財政に関する調査研究を行い、消防施設等の整備に要する国庫補助金、地方交付税の確保及び地方債制度の充実等について、財政委員会を主体として必要に応じて検討し対応する。</p> <p>2 国の予算概算要求及び消防財源の確保に係る要望 財政委員会をはじめとする各種会議における検討結果に基づき、消防が必要とする財政措置について、令和8年度国の予算概算要求に係る要望及び消防財源の確保に係る要望を、総務大臣等に対して実施する。</p> <p>3 その他</p>
<p>消防職員の研修の実施に関すること</p>	<p>1 研修会の主催 会員等を対象に消防長研修会、総務関係実務研修会、消防財政実務研修会及び法制・広報研修会を開催する。</p> <p>2 消防関係機関が主催する研修会等に関する調整 研修会に関する要望を取りまとめ、主催する消防関係機関との連絡・調整を行う。</p> <p>3 全国消防職員意見発表会の主催 消防職員が業務に関する提言や取り組むべき課題等について自由に発表し、消防業務の諸問題に関する一層の知識の研さんや意識の高揚を図ることを目的として開催する。</p> <p>4 その他</p>

事業分野	事業項目
表彰弔慰に関すること	<p>1 消防職員に対する表彰 消防上特に功労のあった会員、消防活動において顕著な功労のあった者、永年にわたり勤務し功労のあった者及びその他功労のあった者を表彰する。</p> <p>2 消防職員以外に対する表彰 消防上特に功労があると認められる者を表彰する。</p> <p>3 弔慰に関すること 消防職員が職務のため死亡したとき、会員並びに事務局関係職員及び本会関係者が死亡した場合に弔意を表す。</p> <p>4 その他</p>
行政相談に関すること	<p>1 行政相談制度活用の推進 各会員から相談のあった消防行政を取り巻く訴訟事件、法的処理についての事例照会等について、顧問弁護士による対応等を行い、会員の利便性を図る。</p> <p>2 その他</p>
国際消防機関との連携強化に関すること	<p>1 アジア消防長協会（イフカ）との連携 イフカが行う各種事業の円滑な事務運営及び事業推進の支援を行い、相互の発展に努める。</p> <p>2 第34回イフカ総会への協力 令和8年5月に名古屋市で開催される第34回イフカ総会の各種業務に協力する。</p> <p>3 その他</p>
行政支援に関すること	<p>1 一般財団法人全国消防協会の業務支援 一般財団法人全国消防協会が行う、全国消防救助技術大会等の実施、消防実務講習会の開催、消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の募集、「春・秋の火災予防運動週間」における防火ポスターの企画、機関誌「ほのお」の編さん等を支援する。</p> <p>2 その他</p>

II 年間予定

4月

○支部総会

開催時期:令和7年4月

支 部 名	開 催 日	開 催 地	開 催 場 所
北 海 道	4月24日(木)	札幌市(北海道)	ホテルモンテレーデルホフ札幌
東 北	4月25日(金)	山形市(山形県)	ホテルメトロポリタン山形
関 東	4月25日(金)	長野市(長野県)	シャトレーゼホテル長野
東 海	4月24日(木)	田原市(愛知県)	伊良湖リゾート & コンベンションホテル
東 近 畿	4月17日(木)	橿原市(奈良県)	ダイワロイヤルホテル THE KASHIHARA
近 畿	4月25日(金)	神戸市(兵庫県)	オリエンタルホテル神戸
中 国	4月24日(木)	岡山市(岡山県)	ANAクラウンプラザホテル岡山
四 国	4月23日(水)	徳島市(徳島県)	JRホテルクレメント徳島
九 州	4月23日(水)	佐賀市(佐賀県)	HOTEL グランデはがくれ

○一般財団法人全国消防協会臨時理事会(決議の省略)

開催日:令和7年4月4日(金)

○一般財団法人全国消防協会臨時評議員会(決議の省略)

開催日:令和7年4月10日(木)

○事業推進委員会(前期)

開催時期:令和7年4月~5月

委 員 会 名	開 催 日	開 催 地	開 催 場 所
総 務	4月30日(水)	京都市(京都府)	ヒルトン京都
財 政	4月21日(月)	京都市(京都府)	ホテルオークラ京都
技 術	5月15日(木)	北九州市(福岡県)	ホテルクラウンパレス小倉
予 防	5月13日(火)	姫路市(兵庫県)	ホテルモントレ姫路
警 防 防 災	5月15日(木)	成田市(千葉県)	マロウドインターナショナルホテル成田
救 急	5月14日(水)	西白河郡西郷村 (福島県)	東京第一ホテル新白河

5月	<p>○令和6年度決算監査 開催日:令和7年5月15日(木)</p> <p>○消防実務講習会(協会事業) 開催時期:令和7年5月中旬～12月末日 開催場所:各地区支部の指定する場所</p> <p>○第77回全国消防長会総会 開催日:令和7年5月29日(木)・30日(金) 開催場所:広島県広島市 「広島国際会議場」 広島県広島市中区中島町1-5 「ヒルトン広島」 広島県広島市中区富士見町11-12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任理事会 ・一般財団法人全国消防協会通常理事会・臨時評議員会 ※臨時評議員会は、必要がある場合に開催 ・第48回全国消防職員意見発表会 ・「令和6年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文」表彰・発表(協会事業)
6月	<p>○要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第77回全国消防長会総会決議に係る要望活動 ・令和8年度国の予算概算要求に係る要望活動 <p>実施日:令和7年6月下旬</p> <p>○一般財団法人全国消防協会定時評議員会(決議の省略)</p> <p>○令和7年度消防財政実務研修会 開催時期:令和7年6月下旬 開催方法:Web方式(オンデマンド配信)</p> <p>○令和7年度総務関係実務研修会 開催時期:令和7年6月下旬 開催方法:Web方式(オンデマンド配信)</p>

6月

○令和7年度法制・広報研修会

開催時期:令和7年6月～令和8年2月

支 部 名	開 催 日	開 催 地	開 催 場 所
北 海 道	10月16日(木)	函館市(北海道)	ホテル函館ロイヤルシーサイド
東 北	9月2日(火)	盛岡市(岩手県)	アイーナいわて県民情報交流センター
関 東	8月28日(木)	横浜市(神奈川県)	開港記念会館
東 近 畿	12月19日(金)	京都市(京都府)	未 定
近 畿	未 定	大阪市(大阪府)	未 定 (W e b 開 催 予 定)
四 国	未 定	徳島市(徳島県)	未 定
九 州	未 定	大分市(大分県)	未 定

○第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会(後援事業)

開催日:令和7年6月19日(木)～6月21日(土)

開催場所:神奈川県横浜市

「パシフィコ横浜 会議センター」神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

○全国メディカルコントロール協議会連絡会(第1回)(後援事業)

開催日:令和7年6月19日(木)

開催場所:神奈川県横浜市

「パシフィコ横浜 会議センター」神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

○日本臨床救急医学会全国消防長会推薦評議員連絡会

開催日:令和7年6月20日(金)

開催場所:神奈川県横浜市

「パシフィコ横浜 会議センター」神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

7月

○消防救助技術地区指導会(協会事業)

開催時期:令和7年7月

支 部 名	開 催 日	開 催 地	開 催 場 所
北 海 道	7月19日(土)	札幌市(北海道)	札幌市消防学校
東 北	7月29日(火)	仙台市(宮城県)	宮城県消防学校 (陸上)
	7月16日(水)	新潟市(新潟県)	西海岸公園市営プール (水上)
関 東	7月18日(金)	厚木市(神奈川県)	神奈川県消防学校
東 海	7月24日(木)	鈴鹿市(三重県)	三重県消防学校
東 近 畿	7月25日(金)	京都市(京都府)	京都市消防活動総合センター
近 畿	7月19日(土)	三木市(兵庫県)	兵庫県立広域防災センター
中 国	7月23日(水)	広島市(広島県)	広島県消防学校
四 国	7月26日(土)	板野郡北島町 (徳島県)	徳島県消防学校
九 州	7月18日(金)	中頭郡中城村 (沖縄県)	沖縄県消防学校

8月

○第53回全国消防救助技術大会(協会事業)

開催日:令和7年8月30日(土)

開催場所:兵庫県三木市

「兵庫県立広域防災センター」兵庫県三木市志染町御坂1-19

○消防長研修会

開催時期:令和7年8月~12月

支 部 名	開 催 日	開 催 地	開 催 場 所
北 海 道	11月19日(水)	札幌市(北海道)	ホテルポールスター
東 北	10月23日(木)	会津若松市(福島県)	会津若松ワシントンホテル
関 東	11月14日(金)	横浜市(神奈川県)	開港記念会館
東 海	10月22日(水)	名古屋市(愛知県)	名古屋プライムセントラルタワー
東 近 畿	11月14日(金)	京都市(京都府)	からすま京都ホテル
中 国	11月13日(木)	米子市(鳥取県)	米子ワシントンホテル
四 国	10月10日(金)	高松市(香川県)	レグザムホール
九 州	11月18日(火)	宮崎市(宮崎県)	ニューウェルシティ宮崎

9月	<p>○全国消防長会総会に係る事務担当者会議 開催時期:令和7年9月上旬 開催場所:東京都港区 「全国消防長会会議室」港区虎ノ門2-9-16</p>																																
10月	<p>○全国消防救助技術大会研究会(協会事業) 開催日:令和7年10月6日(月)(予定) 開催場所:東京都千代田区 「主婦会館プラザエフ」千代田区六番町15(予定)</p> <p>○事業推進委員会(後期) 開催時期:令和7年10月~11月</p> <table border="1" data-bbox="316 768 1393 1245"> <thead> <tr> <th>委員会名</th> <th>開催日</th> <th>開催地</th> <th>開催場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務(常任)</td> <td>11月20日(木)</td> <td>横浜市(神奈川県)</td> <td>横浜市役所</td> </tr> <tr> <td>財政(常任)</td> <td>10月21日(火)</td> <td>佐倉市(千葉県)</td> <td>ウィシュトンホテル・ユーカリ</td> </tr> <tr> <td>技術(常任)</td> <td>11月13日(木)</td> <td>高松市(香川県)</td> <td>リーガホテルゼスト高松</td> </tr> <tr> <td>予防(常任)</td> <td>10月23日(木)</td> <td>千葉市(千葉県)</td> <td>オークラ千葉ホテル</td> </tr> <tr> <td>警防防災</td> <td>11月13日(木)</td> <td>浜田市(島根県)</td> <td>島根浜田ワシントンプラザホテル</td> </tr> <tr> <td>救急(常任)</td> <td>11月14日(金)</td> <td>中頭郡西原町 (沖縄県)</td> <td>エリスリーナ西原ヒルズガーデン</td> </tr> <tr> <td>危険物</td> <td>10月16日(木)</td> <td>坂出市(香川県)</td> <td>坂出グランドホテル</td> </tr> </tbody> </table> <p>○役員会 開催日:令和7年10月31日(金) 開催場所:静岡県静岡市 「ホテルグランヒルズ静岡」静岡県静岡市駿河区南町18-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任理事会 ・一般財団法人全国消防協会通常理事会・臨時評議員会 ・令和7年度全国優良消防職員表彰式(協会事業) 	委員会名	開催日	開催地	開催場所	総務(常任)	11月20日(木)	横浜市(神奈川県)	横浜市役所	財政(常任)	10月21日(火)	佐倉市(千葉県)	ウィシュトンホテル・ユーカリ	技術(常任)	11月13日(木)	高松市(香川県)	リーガホテルゼスト高松	予防(常任)	10月23日(木)	千葉市(千葉県)	オークラ千葉ホテル	警防防災	11月13日(木)	浜田市(島根県)	島根浜田ワシントンプラザホテル	救急(常任)	11月14日(金)	中頭郡西原町 (沖縄県)	エリスリーナ西原ヒルズガーデン	危険物	10月16日(木)	坂出市(香川県)	坂出グランドホテル
委員会名	開催日	開催地	開催場所																														
総務(常任)	11月20日(木)	横浜市(神奈川県)	横浜市役所																														
財政(常任)	10月21日(火)	佐倉市(千葉県)	ウィシュトンホテル・ユーカリ																														
技術(常任)	11月13日(木)	高松市(香川県)	リーガホテルゼスト高松																														
予防(常任)	10月23日(木)	千葉市(千葉県)	オークラ千葉ホテル																														
警防防災	11月13日(木)	浜田市(島根県)	島根浜田ワシントンプラザホテル																														
救急(常任)	11月14日(金)	中頭郡西原町 (沖縄県)	エリスリーナ西原ヒルズガーデン																														
危険物	10月16日(木)	坂出市(香川県)	坂出グランドホテル																														
11月	<p>○消防関係予算の所要額確保に係る要望活動 実施時期:令和7年11月中旬~下旬</p> <p>○全国消防救助技術大会に係る事務担当者会議(協会事業) 開催時期:令和7年11月下旬 開催場所:会場未定</p>																																

12月	<p>○第28回全国消防救助シンポジウム(後援事業)</p> <p>開催日:令和7年12月11日(木)</p> <p>開催場所:東京都中央区 「銀座プロッサム中央会館」 中央区銀座2-15-6</p> <p>○全国消防救助技術大会研究会専門部会(協会事業)</p> <p>開催日:令和7年12月12日(金)</p> <p>開催場所:東京都千代田区 「主婦会館プラザエフ」 千代田区六番町15</p>
1月	<p>○第34回全国救急隊員シンポジウム(後援事業)</p> <p>開催日:令和8年1月22日(木)・23日(金)</p> <p>開催場所:熊本県熊本市 「熊本城ホール」 熊本県熊本市中央区桜町3-40</p> <p>○全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)(後援事業)</p> <p>開催日:令和8年1月23日(金)</p> <p>開催場所:熊本県熊本市 「熊本城ホール」 熊本県熊本市中央区桜町3-40</p>
2月	<p>○常任理事会</p> <p>開催日:令和8年2月上旬</p> <p>開催場所:東京都千代田区 「アルカディア市ヶ谷」 千代田区九段北4-2-25</p> <p>・一般財団法人全国消防協会通常理事会・臨時評議員会</p> <p>○事務担当者会議</p> <p>開催日:令和8年2月下旬</p> <p>開催場所:東京都千代田区 「主婦会館プラザエフ」 千代田区六番町15 「スクワール麹町」 千代田区麹町6-6</p>
時期 未定 (必要 に応じ 開催)	○消防問題検討会